

学校関係者評価報告書

(令和3年度)

令和4年3月29日

学校法人国際総合学園

全日本ウィンタースポーツ専門学校

学校関係者評価委員会（議事録 報告書）

日 時 令和4年3月29日（火）16時～17時

場 所 全日本ウィンタースポーツ専門学校 校長室

出席者 【委員】

- ・大澤 実（アウトドアソリューション代表）
- ・藤沼 到（PSA ASIA 理事）
- ・関川 弘夫（学校長）
- ・小山 敏行（副校長）
- ・田地野晶男（教務部長） 計5名

次 第

1、開会

学校長挨拶

2、委員紹介

田地野より委員紹介、学校関係者評価委員会規定及び目的について説明

3、議題

（1）令和3年度自己評価について

- ・各評価項目における現状、課題と改善策について報告

（2）令和3年度学校向上アンケート（学生、保護者、職員）について

- ・学生、保護者、職員アンケートより学校運営状況について報告

（3）その他

- ・教育活動、事業推進状況の報告
- ・委員より、意見を頂き後述の通り。

4、閉会

学校自己評価報告書、学校運営状況について下記の意見を頂いた。

大澤委員

- ・ウィンタースポーツは、季節ものでありダブルワークが主である。強みや良さを出していく必要があるのではないか。どのようなライフスタイル、生き方があるのかも併せて発信してはどうか。
- ・広報、入学募集について、発信の仕方を工夫する。世間が学校についてくるような発信方

法が良いのではないか。

藤沼委員

- ・入学募集について、SNS を利用した見せ方や授業に携わっている人の宣伝をしてはどうか。

委員からの意見もとに、学校運営を改善していく

- ①学校の魅力は、SNS 等をうまく活用して発信していく。学内において、分析、戦略的に
ついて打合せと情報共有を図り発信していく。
- ②教務については、進路決定や就職に向けての授業展開、教育実績を積み上げていく。業
界の動向や情報を収集し非常勤職員とも共有を図り指導にあたる。
- ③学生が専門力、人間力の成長と習得できるよう学校運営に努めていく。

資 料

- ①学校関係者評価委員会規定
- ②委員名簿
- ③学校自己評価
- ④学生意識調査
- ⑤学校向上アンケート（保護者）
- ⑥学校向上アンケート（職員）

以上